

# キルトジャパン

針休めの針仕事 2014年10月号 秋 159号

ログキャビンで作るサンタのオーナメント

菅野和代 制作/若尾美智子

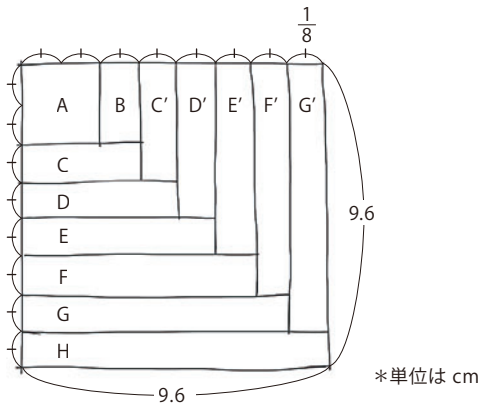
## ●用意するもの (1個分) ●

- ・パッチワーク用布…赤や白、黒などスクラップ布を使用 (帽子を含む)  
肌色5×10cm
- ・裏布・薄地キルト綿…各12×12cm
- ・白フェルト・黒フェルト
- ・直径1.5cm白ポンポン1個
- ・詰め綿 (ひげを含む)
- ・25番刺しゅう糸白・黒
- ・毛糸各適宜

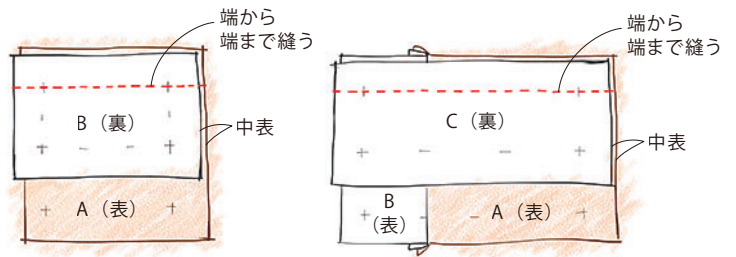


撮影/渡辺淑克  
スタイリスト/植松久美子  
イラスト/小池百合穂

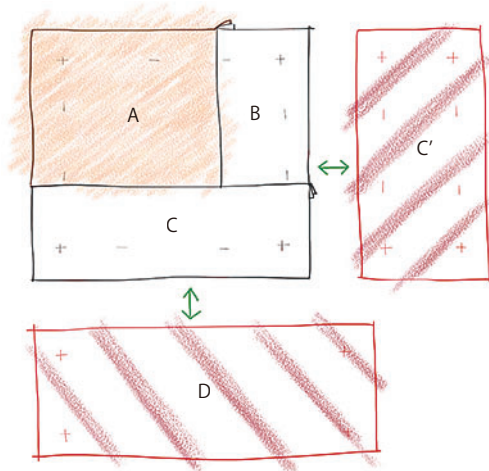
## ＜製図＞



1 図のように製図をします。Aのピース2辺に、アルファベット順に交互に縫いつけていきます。ダッシュがついているアルファベットはそのアルファベットと同寸になります。

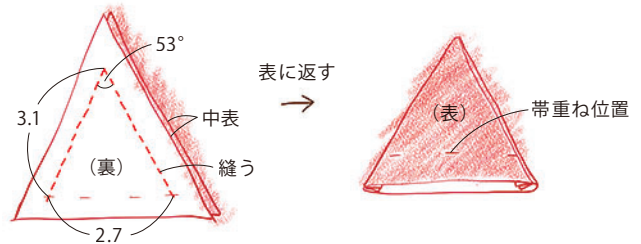


2 AとBのピースを中表に合わせて印と印がずれないようにまち針を打ち、端から端まで縫います。縫い代はB側に倒して開き、Cのピースを中表に合わせます。同様に端から端まで縫い、縫い代をC側に倒して開きます。

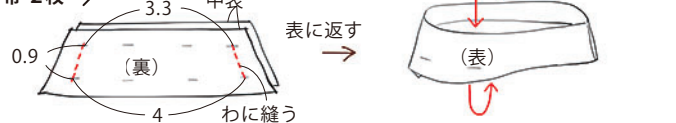


3 次にC'を中表に合わせて端から端まで縫い、縫い代をC'側に倒して開き、Dを縫い合わせます。同様にして最後のHまで順に縫い合わせてパターンを完成させます。

## ＜帽子 2枚＞



## ＜帯 2枚＞



4 帽子と帯を作ります。帽子と帯それぞれ前後2枚を中表に合わせて縫い、表に返します。帯は折り代を裏側に折ります。

# キルトジャパン

針休めの針仕事 2014年10月号 秋 159号

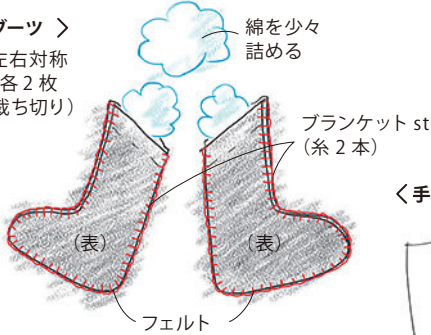
ログキャビンで作るサンタのオーナメント

菅野和代 制作/若尾美智子

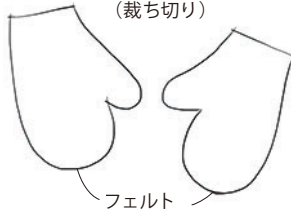


撮影/渡辺淑克  
スタイリスト/植松久美子  
イラスト/小池百合穂

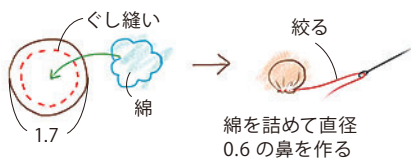
〈ブーツ〉  
左右対称  
各2枚  
(裁ち切り)



〈手袋〉 左右対称  
各1枚  
(裁ち切り)

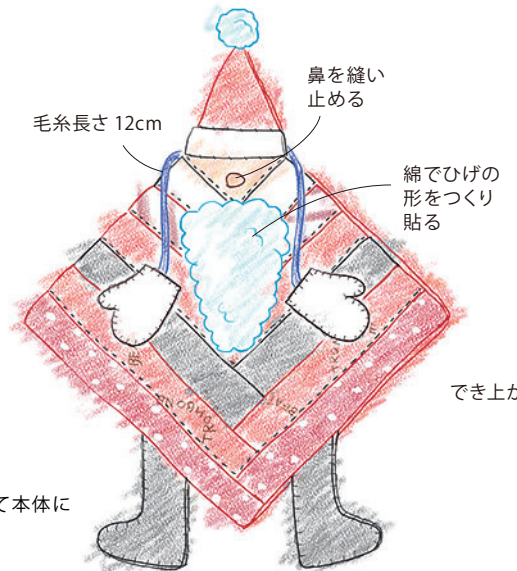
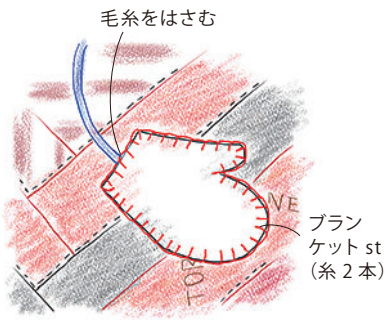
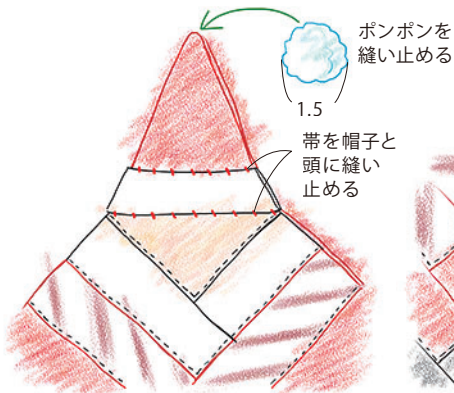
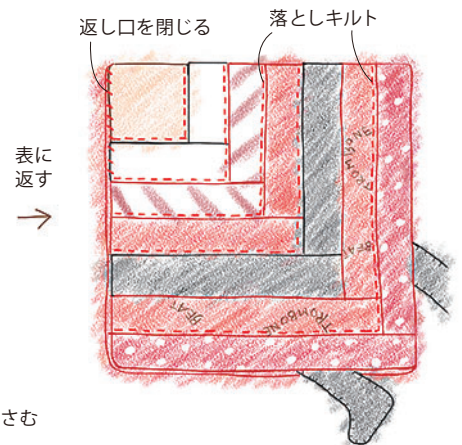
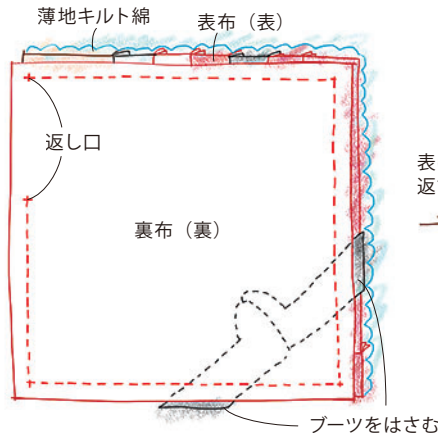


〈鼻〉 (裁ち切り)



5 ブーツ、手袋、鼻を各パーツすべて裁ち切りでカットし、作ります。縫い合わせたブーツには綿を少し詰めます。

6 パターンと裏布を中表に合わせて間にブーツをはさんだものをキルト綿の上に重ね、返し口を残して周囲を縫います。表に返して返し口を閉じ、ピースの際に落としキルトをします。



7 本体に帽子、帯をかぶせて周囲を縫い止め、先の尖り部分にポンポンを縫い止めます。手袋に毛糸をはさみ、ステッチで本体に止めつけます。

8 顔に鼻を縫い止め、綿でひげを形よく作って本体にボンドで貼りつけて、でき上がりです。

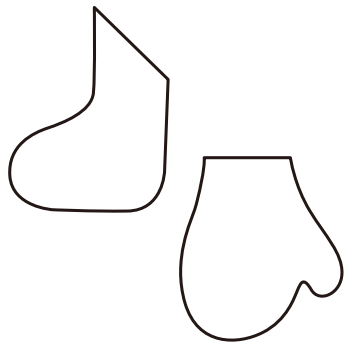
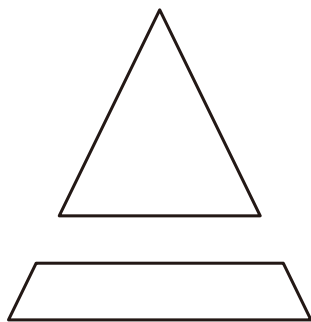
でき上がり

# キルトジャパン

針休めの針仕事 2014年10月号 秋 159号

ログキャビンで作るサンタのオーナメント

菅野和代 制作 / 若尾美智子



〈実物大型紙〉

